

研究調査報告書

教科名（保健体育）

項目	新編 新しい保健体育（東京書籍・2）
教育基本法、学校教育法の下の中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p>○心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践をするために、「今日の学習」の欄で学習の目標を明確にし、「やってみよう」の欄で自分の日常経験や小学校で学習したことなどをもとに課題に取り組む工夫が見られる。</p> <p>○生涯にわたって運動を親しむ資質や能力を育てるために、習得した知識を活用する学習活動「考えてみよう」の欄で、課題に取り組むような工夫が見られる。</p> <p>○健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるために、「生かそう」の欄で学習したことを生活に生かす工夫が見られる。</p>
特色	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○見開き2ページを1単位時間で学習する紙面構成で、学習の流れが見えるような工夫や「確認の問題」を章末に設けるなど基礎的・基本的知識が習得できる工夫が見られる。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○「考えてみよう」の欄で知識を活用して、意見を発表したり、記述して取り組む活動を、「生かそう」の欄で学習したことを生活に生かしたり、さらに調べたりする課題を提示するなど、思考力・判断力などの資質や能力が育成されるような工夫が見られる。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○「この教科書の使い方」及び「章の扉」で章を構成する要素や学習の流れ、マーク類の開設を示して主体的に学習に取り組めるような工夫が見られる。</p> <p>○本文の資料やその他のマーク「キーワード」「リンク」「発展」を開設し、「クイズ」「やってみよう」を設け、進んで学習することが出来る工夫が見られる。</p> <p><生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する工夫></p> <p>○巻頭の「口絵」や「章の扉」を参考にして、「生かそう」の欄で学習したことを自分の生活に生かしたり、調べたりする活動例を示す工夫が見られる。</p> <p><健康の保持増進のための実践力を育成する工夫></p> <p>○各章のはじめに「章の扉」を設け、小学校で学習したこと、中学校で学習すること、高等学校で学習することが明記され、学習内容の系統性がわかるような工夫が見られる。</p>
資料	<p>○「巻頭口絵」に今日の課題をテーマにした内容を構成し、学習に関連のある情報やHPを紹介し、ダイナミックなレイアウトで興味・関心を高める工夫が見られる。</p> <p>○学習内容に関連した「読物」資料を掲示し学習内容を深められるような工夫が見られる</p> <p>○本文を補う説明資料・グラフ資料が左右に配置され、「章末資料」として章の学習に関連した資料が各章末に取り上げられたりするなど工夫が見られる。</p>
表記・表現	<p>○学習の「キーワード」を欄外に示し、巻末にその解説を入れるなどの工夫が見られる。</p> <p>○「キーワード」をゴシック体で示し、資料を読み取る観点を示す工夫が見られる。</p> <p>○「資料」など、補足説明を端的に記すなどの工夫が見られる。</p> <p>○見開き2ページを1単位時間の学習内容として「今日の学習」「やってみよう」「本文・資料」「考えてみよう」「生かそう」の流れで学習が進む構成にする工夫が見られる。</p>
総括	<p>○章の扉で、小・中・高の学習内容を示し、系統性がわかるようになっている。学習の流れが見える構成で、本文と資料、写真やイラスト等が効果的に配置されている。また、保健編と体育編が学年ごとに構成されている。各章末に資料や確認問題・活用の問題がある。学習のまとめとして章末に自己評価ができる。</p>

研究調査報告書

教科名（保健体育）

項目	新版 中学校保健体育（大日本図書・4）
教育基本法、学校教育法の下の中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p>○心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践をするために「今日の学習課題」で学習内容を明確にし、学習を進める工夫が見られる。</p> <p>○生涯にわたって運動を親しむ資質や能力を育てるために「学習を活かして」を設け、学習内容から実生活において活用するための具体的な課題を示す工夫が見られる。</p> <p>○健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるために「考えよう」で実践化に発展させていく工夫が見られる。</p>
特色	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○「今日の学習課題」「考えよう」に沿って学習する工夫が見られる。</p> <p>○豊富な資料、キーワードにより基礎的・基本的な知識が習得できるようになっている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○各項目に「考えよう」「学習を活かして」を設け、書き込み欄を設けることにより、より深く考えたり、書き表したり、発表することを促すような工夫が見られる。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○章末に「学習のまとめ」を設け、重要な語句や要点を示している。欄外に「ミニ知識」や「トピックス」を掲載し、主体的な学習ができるような工夫が見られる。</p> <p>○興味関心を高める話題を「トピックス」「資料」として開設し、学習内容の理解と定着を図り、主体的に学習に取り組む態度を養うような工夫が見られる。</p> <p><生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する工夫></p> <p>○運動やスポーツの学び方では、技術・作戦・戦術についてイラストや写真で説明し、視覚的にとらえさせることで、より理解を深める工夫がされている。</p> <p>○絵や資料にオリンピックやパラリンピックなどのスポーツを通じた世界との交流などを大きく取り上げ、運動との関わりが多様性を強調する工夫が見られる。</p> <p><健康の保持増進のための実践力を育成する工夫></p> <p>○一単位時間の学習ごとに「学習を活かして」を設け、習得した知識を定着させ、自分の生活に生かし、実践力を育成する工夫が見られる。</p>
資料	<p>○ワイドな見開き構成で、興味や関心を高めるコーナー「トピックス」、理解を深める「ミニ知識」を設け、学習内容の理解が深まる工夫が見られる。</p> <p>○生徒の行動に照らして考えられる例示、データ、図など理解を深める工夫が見られる。</p> <p>○左右両サイド下段に本文を補う説明資料やグラフが配置され工夫が見られる。</p>
表記・表現	<p>○一単位時間の内容が見開き2頁でレイアウトされ、本文の両面に豊富な資料が配置され、簡潔にまとめ見やすく学習に集中できる工夫が見られる。</p> <p>○一単位時間の内容を「今日の学習課題」「考えてみよう」「本文・資料」「学習を活かして」という流れで授業が展開するような工夫が見られる。</p> <p>○章末に「学習のまとめ」として、「重要な語句」「学習の要点」が示されている。</p>
総括	<p>○各章のはじめに「この章で学習すること」を設け、課題と学習の流れが示されている。</p> <p>○生徒の興味・関心を高める「トピックス」を設け、各章末に学習のまとめとして、重要な語句と学習の要点がまとめられている。本の幅が広くワイドな構成になっている。</p> <p>○体育編、保健編ともに関連するページを示し、横断的な学習をするようになっている。</p>

研究調査報告書

教科名（保健体育）

項 目		保健体育（ 大修館 ・ 50 ）
教育基本法、学校教育法の下の中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<p>○心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践をするために、要点を明確化・細分化し、豊富な資料で深化・発展させる工夫が見られる。</p> <p>○生涯にわたって運動を親しむ資質や能力を育てるために、効果的な運動の行い方やスポーツによる文化交流について、コラムや事例など学習意欲を喚起する工夫が見られる。</p> <p>○健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるために、学習した知識を活用し思考力を高める学習の場が工夫されている。</p>
特 色	内 容	<p>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫＞</p> <p>○各項目の冒頭で、学習課題や動機づけとなる「クエスチョン」が開設され、各章末には「学習のまとめ」「振り返ってみよう」で振り返り学習ができる工夫が見られる。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</p> <p>○各項目に「トライ」「チャレンジ」を設け、話し合ったり、書き表したりすることで学びを深め、ディスカッションにより深く考えさせ実践化させようとする工夫が見られる。</p> <p>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</p> <p>○詳細な図解に加え「コラム」・「事例」では今日的課題を取り上げ、関心を高めさせ、随所に「URL」を記載し主体的な学習を促す工夫が見られる。</p> <p>＜生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する工夫＞</p> <p>○口絵にオリンピックやパラリンピックに関するページを設け、スポーツの多様性や自分がどのように運動に関わることができるかという可能性に気づかせる工夫が見られる。</p> <p>○運動やスポーツの中で、より良い人間関係を築くことの大切さが示され、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ資質や能力育成する工夫がされている。</p> <p>＜健康の保持増進のための実践力を育成する工夫＞</p> <p>○今日的な話題を最新の写真やイラストで提示し、自分の課題としてとらえさせる工夫が見られる。また、「活用」「実習」において、実際の場面で役立つ資料が豊富である。</p>
	資 料	<p>○資料としての図解や写真が精細で、表に示されているデータも詳細なうえに、吹き出しでポイントを強調するなど、随所に生徒の理解を深めさせる工夫が見られる。</p> <p>○「コラム」や「事例」も新しいものであり身近な問題に迫り、学習指導要領の内容を超えた事項を「発展」として設け、学んだことをさらに深め発展させる工夫が見られる。</p> <p>○欄外に学習に関連したホームページを紹介している。</p>
	表 記 ・ 表 現	<p>○本文が黄色の下地を敷き、周囲の豊富な資料との識別をさせる工夫が見られる。</p> <p>○「キーワード」として重要な語句をゴシック体で示したり、多彩なイラストやグラフ、写真などが最新で、学習内容に応じて使い分けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>○図表や資料などに吹き出しを加えてわかりやすく説明をしている。また、関連するページを「参照」として紹介している。</p>
総 括		<p>○各章のはじめに単元の目標につながっていくイメージ図を示し、学習の見通しをもてるようになっている。各ページに詳細な資料が豊富に掲載され、学習意欲の喚起とともに理解を助け、章末には学習したことが身につけているかを振り返るまとめがあり、発展的な学習で学んだことを生かし、深めることができるような構成になっている</p>

研究調査報告書

教科名（保健体育）

項 目		新 中学保健体育（ 学研 ・ 2 2 4 ）
教育基本法、学校教育法の下の中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<p>○心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践をするために、学習の流れや見通しをもつことで科学的に理解できる工夫が見られる。</p> <p>○生涯にわたって運動を親しむ資質や能力を育てるために、運動の意義や原理などを理解しやすくなり、小・中・高等学校と系統性を重視する工夫が見られる。</p> <p>○健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるために、学習した知識を活用し、思考力・判断力が高まる工夫が見られる。</p>
特 色	内 容	<p>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫＞</p> <p>○各項目の冒頭で「学習の目標」や動機づけとなる「ウォームアップ」で内容を示している。章末では「章のまとめ」で学習の振り返りや確認ができる工夫が見られる。</p> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</p> <p>○「エクササイズ」や「活用しよう」の項目では、知識を生かして、思考力、判断力、表現力等の実践力となるような工夫が見られる。</p> <p>＜主体的に学習に取り組む工夫＞</p> <p>○学習の流れに見通しをもちやすく、章末に「探究しようよ！」では、生徒の理解の程度に応じ学習を深められ、課題解決の方法を提示する工夫が見られる。</p> <p>○本文に関連した事柄を「コラム」や「情報サプリ」、「リンク」として設け、生徒が進んで学習に取り組む工夫が見られる。</p> <p>＜生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する工夫＞</p> <p>○今日的な話題を口絵や資料、「コラム」で中学生にとって、身近な事例を多く掲載し、多彩なイラストで自分の問題としてとらえやすい工夫が見られる。</p> <p>○運動やスポーツを行うことでルールやマナーを守ることや他者を尊重することの大切さについて示され、運動やスポーツに親しむ資質や能力を育成する工夫がされている。</p> <p>＜健康の保持増進のための実践力を育成する工夫＞</p> <p>○思春期の発育・発達やけがの防止や生活習慣病など、実生活に即して思考判断し、理解ができるようになっている。また、実習を通して実践力を育成する工夫が見られる。</p>
	資 料	<p>○教科書の冒頭で「学びのヒント」を示したり、「課題をつかむ」で学習目標をつかませたりするなど学習意欲を喚起させる工夫が見られる。</p> <p>○写真やイラストを効果的に使い、見やすく、学ぶ内容がわかりやすい資料を提示し、視覚的にも理解を助ける工夫が見られる。</p> <p>○最新で信頼性のある資料を本文の近くに配置し、見やすくするような工夫が見られる。</p>
	表記・表現	<p>○重要語句をゴシック体で示し、解説して、理解しやすくする工夫が見られる。</p> <p>○「課題をつかむ」「本文・資料」「活用」という構成で、学習の流れをつかみやすくする工夫が見られる。</p> <p>○「メモ」「調べる」等のわかりやすいマークを使用する工夫が見られる。</p> <p>○基礎的・基本的な知識の習得とその活用、探究に重点を置き、学習活動が段階的に深まるように單元ごとに構成を統一する工夫が見られる。</p>
総 括		<p>○一単位時間分を見開き2ページで構成され、学習の見通しが立てやすい。学習の流れも「課題をつかむ」「本文・資料」「活用」と一貫した構成であり授業の流れをつかみやすい。全体的には、基礎的・基本的な知識の習得とその活用・探究に重点を置き、思考力・判断力を育成する工夫が見られる。</p>

